



米9月利下げ開始規定路線⇒ 日米株価への影響は？

FEAR&GREED指数は今回も正しかった！

- 8/6「松波塾（パニック相場は投資チャンスとの見方も可）」でFEAR&GREED指数の20割れで米株買い目線も一考とした（図1）
- 実際、8/6にS&P500は底打ち、その後約9%ほど上昇している（図1）
- 8/23現在のFEAR&GREED指数は53⇒投資家心理はNEUTRALであり「陽の極（反落警戒の70～80）」にはまだ距離がある（図1）
- また、ISM製造業指数の46台到達は過去を紐解くと実は「株式投資のチャンスであった」との事例を紹介した（8/6松波塾参照）

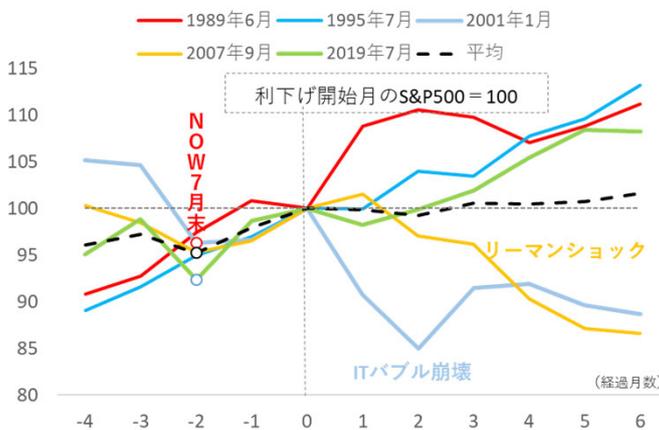
【図表1 FEAR&GREED指数「陰の極」20割れ到達後 予想通り反発



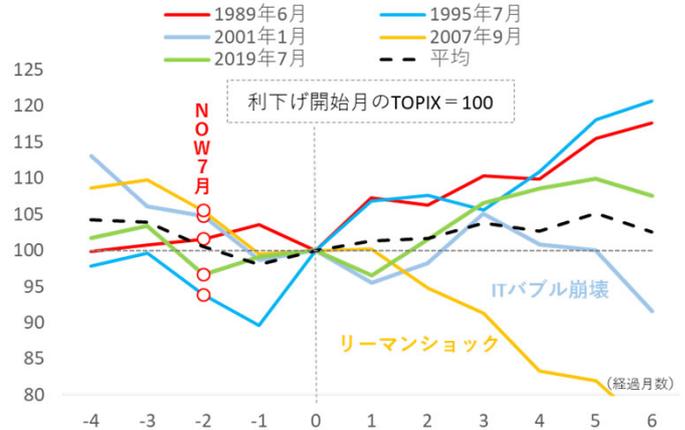
米9月利下げ開始は規定路線⇒日米株価への影響は？

- S&P500は利下げ開始月の2ヶ月前には不調も、1ヶ月前～利下げ開始以降は総じて上昇、今局面も過去を踏襲と見ている（図2）
- TOPIXは利下げ開始月の1ヶ月前までは不調も、利下げ開始後は上昇傾向（図3）

【図表2】9月利下げ開始は完全に織り込まれた
⇒利下げ開始後は米株上昇



【図表3】9月米利下げ開始を織り込み
⇒利下げ開始前TOPIXは総じて不調 利下げ後上昇



(図表1～3) Bloombergのデータを基にニッセイアセットマネジメント作成

※本稿に記載された意見、推定、見通しは、本稿の日付時点における執筆者の分析・判断に基づいています。それらは必ずしもニッセイアセットマネジメントの意見を反映しているとは限らず、また予告なしに変更される場合があります。

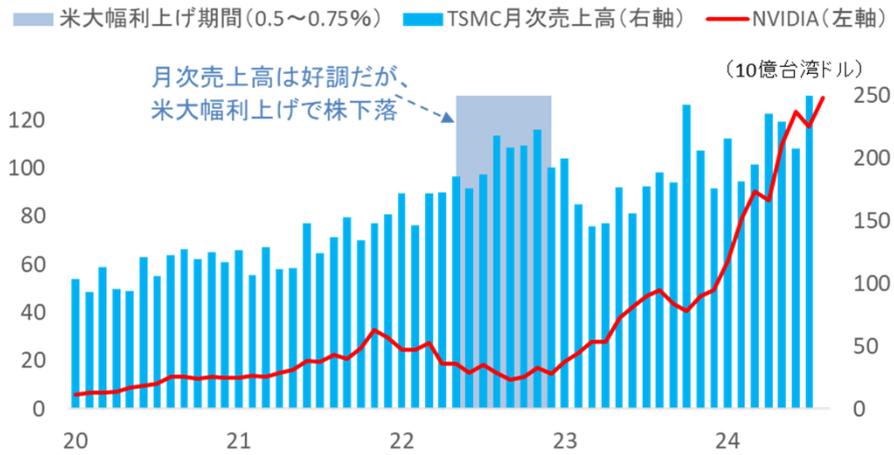


71 00 10 01 00 01 0111 01 10
01 01 001 0001 0010 0100 100 11
00 1100 1 0000 1 00 1 00 1 011
01 01 00 0001 0010 0100 100 11
00000000 00000000 100 1 011
1 00 100 01 00 0
01 01 001 0001

株価上昇継続のカギはNVIDIA決算（8/29未明）

- TSMCの月次売上高を見る限り、NVIDIA決算は好調に見える（図4）
- 但し、想定通りの決算好調で市場が満足するかは不透明であり要警戒

【図表4】TSMC月次売上高とNVIDIAは連動 7月売上高は過去最高



（図表4） Bloombergのデータを基にニッセイアセットマネジメント作成

※本稿に記載された意見、推定、見通しは、本稿の日付時点における執筆者の分析・判断に基づいています。それらは必ずしもニッセイアセットマネジメントの意見を反映しているとは限らず、また予告なしに変更される場合があります。





【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等： ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会： 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506

9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>